



株式会社オウケイウェイヴ

第26期第3四半期決算補足資料

2025年6月期（第26期）第3四半期 決算状況まとめ



■ 概要

- 営業赤字が続くものの、経営改善を進めることにより、各段階利益（損失）は前年同期比で約半減した
- （後発事象）GFA株式会社からのWebプロモーション業務受託によって、通期の連結営業キャッシュフローは黒字での着地見込となり、当社の課題である上場廃止の回避が可能となる見込み

■ BS（貸借対照表）について

- 当3Q末現預金残高：184百万円
- のれん未償却残高：76百万円
- 当3Q末純資産残高：85百万円

■ PL（損益計算書）について

- OKW単体はほぼ前年同期と同水準の着地。広告売上をアドネットワークから純広告に移行しており、広告売上に改善の兆し。
OS社の連結グループ化により子会社売上が増加したことにより、連結売上高としては、前年同期を38百万円上回る156百万円で着地。
- OS社取得によるのれん償却費等が発生しているが、当期首よりオフィス移転をしたこと、人件費や支払報酬等が減少したことにより、売上原価・販管費ともに大きく減少。OS社の連結グループ化による売上増により、前年同期比で営業利益も大幅に改善しているが、依然として営業損失（△108百万円）の状況。
- 当社元監査役との和解金収入25百万円が発生

4月に発表した業務委託契約の締結、ファイナンスについて

4月14日開示

■ GFA株式会社からのWebプロモーション業務受託

- GFA株式会社（以下「GFA」という）に関するバナー広告やメディア広告記事の掲載を受託
- 業務委託料：1億円
- 4月末日に全額入金済み

→通期での連結営業キャッシュフローは
黒字にて着地見込（※監査実施前）

4月17日開示

■ GFAとの資本業務提携契約の締結

■ 第三者割当による新株式の発行

- 割当先：GFA
- 発行価額：時価（53円）
- 資金調達額：199,995,500円

■ 第24回新株予約権の発行

- 割当先：GFA、当社取締役（杉浦元、山本峰義、関常芳、中村真広）
- 発行価額：6,605,130円
- 資金調達予定額（行使分）：833,504,500円
- 権利行使価額：53円/株
- 権利行使期間：2025年5月8日から2027年5月7日

- GFAとの資本業務提携により体制強化、営業黒字化に向けて、事業開発・M&Aの実行を協力して推進していく
- ファイナンスにより調達した資金により、M&Aを含む事業開発に投資していく
- 当社取締役が営業黒字化に向けてよりコミットしていく

連結BS（資産）

	FY2024/6	FY2025/6	
(単位：千円)	期末	第3四半期	増減
流動資産	368,377	230,507	-137,869
(主な増減項目)			
現金及び預金	273,052	184,964	-88,088
固定資産	1,062,003	1,140,646	+78,643
有形固定資産	0	0	-
無形固定資産	0	79,887	+79,887
(主な増減項目)			
ソフトウェア	0	3,033	+3,033
のれん	—	76,853	+76,853
投資その他の資産	1,062,003	1,060,759	-1,243
資産合計	1,430,380	1,371,154	-59,226

■ 流動資産

・現金及び預金

OS社株式取得による支出：△89百万円

敷金の回収：+6百万円

上記以外の増減：△5百万円

■ 固定資産

・ソフトウェア

OS社取得による増加

・のれん

OS社取得により発生（償却期間7年）

連結BS（負債・純資産）



	FY2024/6	FY2025/6	
(単位：千円)	期末	第3四半期	増減
流動負債	1,244,489	1,285,374	-40,884
負債合計	1,244,489	1,285,374	-40,884
株主資本合計	190,394	71,053	-119,340
その他の包括利益累計額	-29,123	-29,735	-612
新株予約権	24,620	44,462	+19,842
純資産合計	185,891	85,780	-100,110
負債純資産合計	1,430,380	1,371,154	-59,226

■ 純資産

・株主資本

四半期純損失△119百万円による変動

・新株予約権

前期に発行した当社役職員に対するストックオプションの
株式報酬費用の計上に伴うもの

連結PL（第3四半期）

	FY2024/6	FY2025/6	
(単位：千円)	第3四半期	第3四半期	増減
売上高	117,919	156,052	+38,133
売上原価	118,202	96,274	-21,928
売上総利益	-283	59,778	+60,061
販管費	228,810	168,243	-60,567
営業利益	-229,093	-108,464	+120,629
営業外収益	4,265	5,829	+1,563
営業外費用	89,685	39,901	-49,783
経常利益	-314,513	-142,537	+171,976
特別利益	93,673	25,500	-68,173
特別損失	-	1,327	+1,327
四半期純利益	-221,666	-119,340	+102,325
親会社株主に帰属する四半期純利益	-221,666	-119,340	+102,325

■ 売上高

OKWの売上は3Q累計では前年同期とほぼ同水準での着地。OS社の連結グループ化により前年同期比増

■ 売上原価

OKWにおける従業員退職に伴う人件費減少の影響等（当期の退職はなし）

■ 販管費

OS社取得にかかるのれん償却費、株式取得費用が発生したが、OKWにおける人件費、家賃、支払報酬等が減少したことによる

■ 営業外収益

未払配当金除斥益2百万円の発生等

■ 営業外費用

前年同期は株主割当やDESのファイナンス関連のFA費用や専門家報酬の臨時費用が発生していた。当期は代表訴訟関連の弁護士費用やファイナンス関連の専門家費用等が発生

■ 特別利益

前年同期は子会社の売却益や保険金の受取が発生していた。当期は元役員との和解金25百万円が発生

■ 特別損失

子会社の解散・清算手続を開始するにあたり、清算にかかる費用の引当により発生